くつろぎたいむ

■病院理念

松江赤十字病院は、地域の中核医療機関として、「高度」「良質」「公正」な医療を提供します。

新年あいさつ

院長　桒　公平

明けましておめでとうございます。今年もよい年でありますように。

さて、当院の昨年は大変な年でありました。外構工事の終了でもって、病院が完全竣工しハードの面ではよくなりましたが、救急医の退職をはじめ、どの科も医師不足がじわじわと進行しつつあるように思います。現在の医療制度では地方の医師不足は解決されそうもなく、限られた医療資源でどうすれば松江の医療が守られるのか、市民も含めて考えねばならない時期にきているのではないでしょうか。

その点で市の休日救急診療室が昨年12月29日から、松江記念病院を借りる形で開始されことは朗報です。関係者がそれに協力することは、機能分担という意味で医療問題の解決策の一つになりましょう。勿論、市民の方に医療の現状を知っていただき、可能な限りご協力いただくことも必要です。

さらに今年は「まめネット」という全県下での診療所、病院間のネットワークが開始されることになっています。これにより病病・病診連携が進み、地域全体で患者さんを診ていく形になって、医療費の削減にもつながるのではないかと期待されます。

ともあれ、当院としては松江市の急性期の医療を担う一員として、職員一同できる限りの努力を続けていく所存です。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

部署紹介

こんにちは、医療社会事業部 地域医療連携課です

地域医療連携課は、診療所や施設など地域の医療従事者の方々と当院との連携促進を業務としています。

具体的な業務として

- 開業医の先生方などからの診療予約（約1500件／月）や問い合わせ窓口
- がん患者さんと、そのかかりつけ医の先生、当院とを結ぶ懸け橋として役割を果たしている「地域連携パス」の調整や支援
- 「セカンドオピニオン」の担当窓口
- 院長が、かかりつけ医と当院との役割について直接地域住民の皆さま方のもとへ伺い、お話しや意見交換をする「地域懇談会」の担当窓口などがあります。

この他にも、医療従事者の方々との連携強化や意見交換をするための勉強会（ほぼ毎月開催）などの事務局として、病院の外と中を結ぶ部署として日々奮闘しています。

このように地域の医療機関等と当院とを結び、患者さんが安心して暮らせるよう、間接的にお手伝いさせて頂いています。日頃の業務を大切に、日々精進して参りたいと思いますので今後ともよろしくお願いいたします。

炭酸ガスレーザー導入

当院では平成25年12月から炭酸ガスレーザーを導入しました。

炭酸ガスレーザーは、ほくろやいぼなどの良性のできものに対して有効で、水分に反応する特徴のあるレーザーです。レーザーを照射すると細胞内の水分に反応して一瞬にして熱エネルギーに転換されて蒸散が起こり、組織が除去されます。炭酸ガスレーザーの作用は照射部局所に限られ、周囲へのダメージが少ないため、傷の治りが早く、傷痕も目立ちにくいと言えます。ただし、やけどと同じような状態ですので、傷痕が全く残らない訳ではありません。照射の部位や範囲によっては照射後のケアが必要になることもあります。

レーザー照射の際は、局所麻酔を行いますので痛みや出血はほとんどありません。治療は外来通院で比較的短時間に行えます。

レーザー治療は優れた治療法の一つですが、適応にならない病変もありますので形成外科医に相談下さい。

適応となる疾患

- 母斑（ほくろ）
- 脂漏性角化症
- 毛細血管拡張性肉芽腫、陥入爪などの不良肉芽
- 稗粒腫、汗管腫
- 尋常性疣贅（いぼ）
- その他の隆起性皮膚病変

11月 introduce

採用医師紹介

Hello Doctors

整形外科 香川　亮介

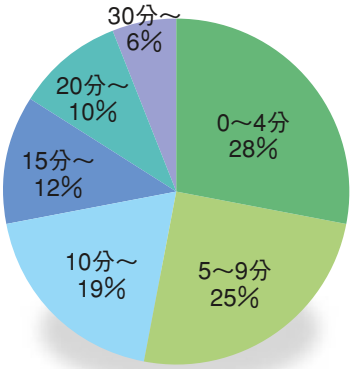
以前より外傷・救急分野には興味があり、この度松江赤十字病院で仕事させて頂くという事で喜びと責任を痛感しております。安全・安心で確実な医療を届けられるよう頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。

IVナース導入後 患者さんアンケート結果

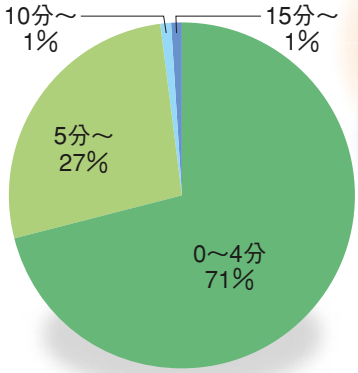
これまで外来で化学療法剤の点滴治療を行う場合、医師が点滴路の確保をしてきました。しかし、多忙である医師の到着の遅れなどから、患者さんを長時間お待たせし、ご迷惑をおかけしてきました。そこで、化学療法剤の点滴路の確保ができる看護師（IVナース）を育成し、同看護師らによる外来での化学療法剤の点滴路確保の実施を平成25年6月からスタートしました。IVナースになるためには、化学療法剤の基礎知識や点滴時の注意事項、急変時や血管外漏出への対応方法などに関する講義を受け、試験に合格する必要があります。IVナース制度について患者さんへ実施したアンケート結果をご覧ください。

●穿刺を依頼してから穿刺するまでの所要時間の比較

医師施行（508名）
2013年2月～4月



IVナース施行（576名）
2013年7月～9月

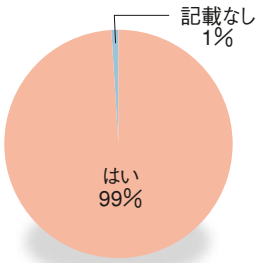


※グラフより患者さんの治療までの待ち時間の短縮がうかがえます。
2013年12月27日現在まで、抗がん剤が血管外へ漏出するトラブルも起きておりません。

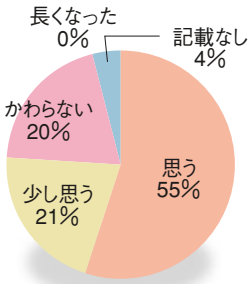
●患者さんアンケート結果

配付数100名（回収率100%）期間:2013年7月1日～8月30日

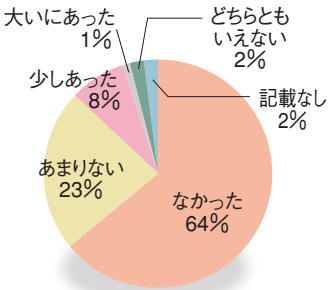
問1 看護師が穿刺することを承諾されましたか？



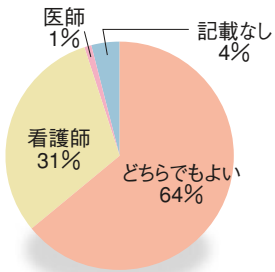
問2 治療までの待ち時間の短縮になったと思われますか？



問3 看護師が穿刺することに対して不安はありましたか？



問4 今後は誰に穿刺して欲しいですか？



アンケート結果から、看護師が穿刺することにに対して不安に思う患者さんも一定数いらっしゃいましたが、今後誰に穿刺してほしいかという設問では、多くの方に看護師でもよいという回答を頂きました。

料理の世界

帆立のトロトロ中華風湯豆腐

栄養課調理師　渡辺　啓二

寒い季節に「鍋」や「湯豆腐」を食べると、部屋も身体もぽかぽか温まり一石二鳥ですね。湯豆腐と言えば和食のイメージになりますが、今回は片栗粉と卵を使用し、トロトロっとしていて冷めにくく、野菜やエビの入ったボリュームたっぷりの中華風湯豆腐を紹介します。

今回使用した豆腐は「絹ごし豆腐」です。絹ごし豆腐とは、木綿豆腐よりも濃い豆乳に凝固剤を加えてそのまま固めて作ったもののことをいいます。一方木綿豆腐とは、豆乳に凝固剤を加えて一度固めたものをくずしてから、圧力をかけて水分をしぼり、再び固めたもののことをいいます。

このように木綿と絹、2種類の豆腐があることで、料理に幅が生まれます。

今回はトロッとした食感にしたかったため絹ごし豆腐を使用しました。是非お試し頂き、心も身体も温まって寒い冬を乗り切っていただければと思います。

（協力　栄養課広報ワーキング）

帆立のトロトロ中華風湯豆腐

【2人前】

絹ごし豆腐	150g	がらスープ	小さじ1
えび	4尾	豆板醤	適量
ホタテ水煮缶	1/2缶	酒	大さじ1/2
チンゲン菜	70g	しょうゆ	大さじ1/2
卵	1/2個	しょうが	1/4かけ
ごま油	小さじ1弱	片栗粉	小さじ1

1. えびは殻をむき、背ワタをとります。
2. チンゲン菜は食べやすい大きさに切ります。
3. ごま油でえびとチンゲン菜を炒めます。
4. ③にがらスープ、絹ごし豆腐、ホタテ、調味料、千切にした生姜を加えて煮込みます。
5. 水溶き片栗粉でとろみを付けて、最後に溶き卵を加えます。

クリスマスキャンドルサービス

職員有志約70名が、キャンドルを手に「きよしこの夜」、「もろびとこぞりて」を合唱しながら、照明を落とした病棟を練り歩きました。

入院患者さんからは「こんなイベントがあるなんて、びっくりした。とても良かった。」などの感想を頂きました。この歌声が、少しでも入院患者さんの気持ちを明るくできればと願う夜でした。

リハビリテーションセンターで餅つき

入院患者さんに少しでも元気になってもらおうと始めた杵と臼を使った餅つきは、今年で3年目となります。実はこの餅は、病院の調理場で蒸したものなのですが、スチームコンベクションオーブンという特殊なオーブンで蒸しています。

「通常の蒸し方とは違い苦労もありますが、蒸しあがった餅をペッタンペッタンつくのを見て患者さんたちが喜んでおられるのを見ると、疲れも吹き飛びます」と栄養課安原係長。出来上がった餅は、ウラジロとみかんで飾り付けてミニ鏡もちにして、患者さんたちに持ち帰っていただきました。

平成26年 外来糖尿病教室

※毎回予約制
※糖尿病手帳をお持ちの方はご持参下さい。

●申込み先／糖尿病・内分泌内科 生活指導室　担当保健師 吉岡TEL（0852）24-2111（代）

3月12日（水）
時間／10:00～13:30
場所／本館6階 講堂

糖尿病と目

- よくある目の病気……眼科医師
- より効果的な食事療法を考える その⑤ ～継続への一歩を踏み出しましょう!～ ……管理栄養士（糖尿病療養指導士）乙社あかり
- ［楽しく学ぶ］糖尿病クイズ～お食事編～ ……管理栄養士

体験談
「怖いのは 油断、中断、素人判断」
すこやか会会員 石飛　孝

食事会「春を感じる彩メニュー」

松江赤十字病院『患者さまの権利章典』

「医療は、患者さまと医療提供者とのお互いの信頼関係をもとに協力して作り上げていくものであり、患者さまに主体的に参加していただくことが必要です。」
このような考え方にもとづき、松江赤十字病院は、患者さまの権利や責務についてつぎのとおり表明します。

1. 患者さまには、医療提供者との相互の協力関係のもと、良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 患者さまには、診療に関して十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。
3. 患者さまには、医療に関する説明を受けてもよく理解できなかったことについて十分理解できるまで質問する権利があります。
4. 患者さまには、医療従事者が提案する治療法に対して自らの意思で決定できる権利があります。
5. 患者さまには、診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られる権利があります。
6. 患者さまには、医療提供者に対し患者さま自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。
7. 患者さまには、病院の規則を守る責務があります。

松江赤十字病院　広報委員会　〒690−8506 松江市母衣町200番地 TEL（0852）24−2111 FAX（0852）31−9783
松江赤十字病院ホームページ（URL）http://www.matsue.jrc.or.jp/
松江赤十字病院公式ブログ「松江日赤ブログ」（URL）http://blogmrch.blog112.fc2.com/